

2000年10月13日に高知県詞として県議会で採択された事を記念して毎年講演会を開催しています

## 自由民権記念館開館30周年・友の会設立30周年記念

### 第20回 「県詞の日」 記念講演会

【講演テーマ】 「自由民権期の憲法草案に、いま学ぶこと」

—「五日市憲法」発見50年をふりかえりながら—



講師 あらいかつひろ  
**新井勝紘氏** (全国みんけん連顧問、元専修大学教授)

日時 10月10日 (土) 午後1時30分～

会場 高知市立自由民権記念館・民権ホール

高知市棧橋通 4-14-3

#### 【講演要旨】

憲法改正が現実の政治問題となりつつある時、私たちは今、日本の憲法史の原点ともいえる自由民権期の憲法草案から学ぶことは多い。20代で「五日市憲法」に出あってからの半世紀をふりかえりながら、共に考えてみたい。

#### 【講師紹介】

1968年東京経済大学4年次所属していた色川ゼミの調査で東京都五日市町（現あきる野市）の深沢家土蔵調査に参加し、土蔵の中から「五日市憲法」を最初に手にする。2018年岩波新書から、これまでの研究成果と発掘から、遺族検索やフィールドワークの研究自分史をまじえた『五日市憲法』を執筆。

町田市立自由民権資料館主査。国立歴史民俗博物館研究部教授。2001年より専修大学文学部教授（2015年退官）

現在は、認定NPO法人・高麗博物館館長(新宿)。日・韓・朝の三国の歴史を市民自らがきちんと学ぼうと組織したNPO法人で、新宿区に常設展示「高麗博物館」を持つ組織。

◎当日は三密を避けるため、事前申し込みの方のみの参加となります。(先着60名)

◎また、新型コロナ対応の為、やむなく中止となる場合もあります。事務局までお問合せ下さい。

申し込み先・問い合わせ先：友の会事務局 ☎ 088-831-3336

※尚、当日は午前10時30分より高知市立自由民権記念館開館30周年オープニングセレモニーが行われます。

主催：高知市立自由民権記念館友の会 共催：高知市立自由民権記念館・伊予鉄総合企画(株)